

# 桂沢ダムの防災操作と効果 (平成24年9月10日)

いくしゅんべつ  
～幾春別川の水位を約1.5m低下～

- 平成24年9月9日からの雨により、石狩川水系桂沢ダム上流域では**総雨量85mm**を観測し、ダムへの最大流入量は約100m<sup>3</sup>/sの流入量を記録しました。
- 今回の防災操作において、ダムでは**約180万m<sup>3</sup>**(札幌ドーム約1個分)の水を貯留し、**下流の河川へ流す水量を最大で100m<sup>3</sup>/S (約10割) 低減**させました。
- この結果、ダム下流の西川向水位観測所地点 (岩見沢市新川橋付近) では、**水位を約1.5m低下**させ、はん濫注意水位の超過を抑えることが出来たと推定されます。

